

( 1/2 )

2006 年 8 月 29 日

報道関係者 各位

～環境観点での商品開発・採用活動を強化～

## 環境に配慮した商品に「独自マーク表示」をスタート



自然にやさしい商品マーク



人にやさしい商品マーク

株式会社 千趣会(本社 大阪市 代表取締役社長 行待裕弘)は、CSR(企業の社会的責任)ポリシーの1つである「環境対策」の一環として、環境配慮型商品の販売を 8 月配布の 2006 年秋冬号カタログ(7種類)からスタートいたします。当該商品にはカタログ上に「自然にやさしい」「人にやさしい」の2種類のマークを表示しております。スタート時は約 450 商品(約 5%)ですが、今後積極的に掲載数を増やしてゆこうと考えております。

また、これを機にマーク表示商品以外の商品採用基準も新たに見直し「商品採用 7 つの NO!」を設け、商品の環境配慮に努めております。

今後は、商品の販売を通じて少しでも環境汚染や自然破壊・地球温暖化などの防止に貢献すべく努力してまいります。

### 【自然にやさしい商品マーク】

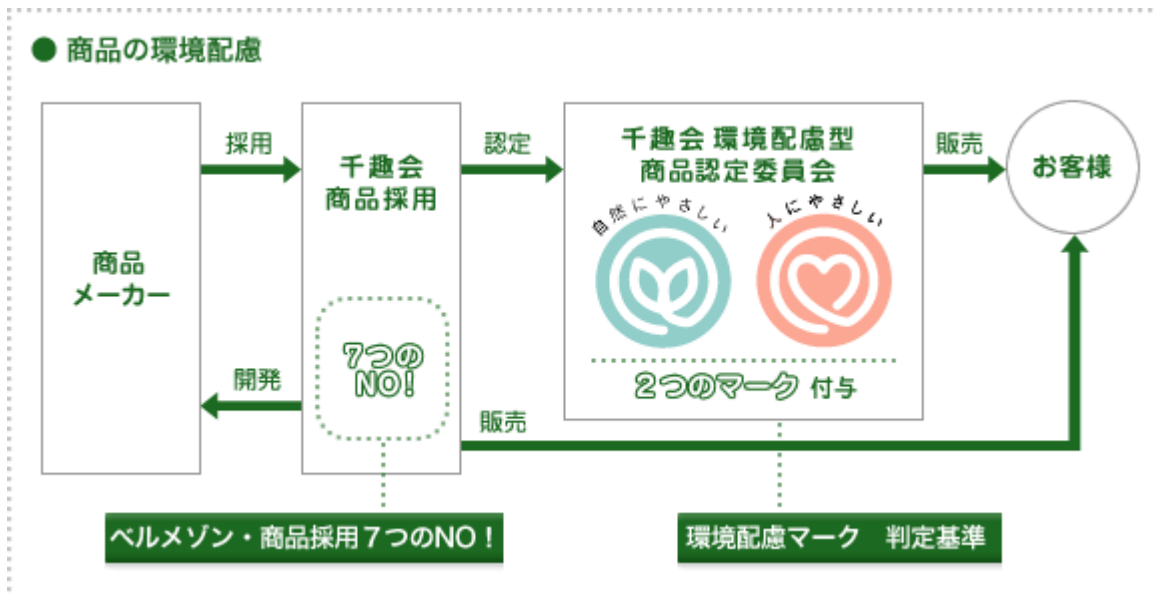
「環境汚染・地球温暖化防止」「自然破壊の防止」に結びつく配慮をした商品に表示

### 【人にやさしい商品マーク】

「化学物質や技術による人へのマイナス影響の排除・軽減」に配慮した商品に表示

### 【商品採用 7 つの NO!】

1. 大気・水質・土壌の汚染に直接つながる商品は NO!
2. 熱帯雨林・原生林の破壊に直接つながる商品は NO!
3. 希少動物の減少に直接つながる商品は NO!
4. 地球温暖化に直接つながる商品は NO!
5. 廃棄物やゴミをむやみに増やす商品は NO!
6. 人体への悪影響が疑われる商品は NO!
7. 人体への障害が懸念される商品は NO!



環境配慮型商品の一例



ペットボトル再生繊維でできたカーペット。  
(私たちの住まいと雑貨 2006 秋冬号 P208 掲載)



人体に有毒な重金属やホルムアルデヒドなどを含まない塗料や接着剤を使用。(ママ＆ベビー 2006 秋冬号 P180 掲載)



空き缶やペットボトルを簡単につぶせます。  
(私たちの住まいと雑貨 2006 秋冬号 P347 掲載)



キトサンやセルロースを原料にした肌に優しい天然系繊維を使用。  
(私たちの暮らす服 2006 秋冬号 P287 掲載)

千趣会のCSR ポリシー

株式会社 千趣会(本社 大阪市 代表取締役社長 行待裕弘)は、昨年の創業50周年を機に、企業の社会的責任を改めて明確にするため、CSR(企業の社会的責任)ポリシーを策定いたしました。長期視点の持続可能な企業繁栄を目指し、1.女性支援、2.コンプライアンス(法令遵守)、3.環境対策の3つを基本方針に掲げ、各種法律・ルールを遵守し、適正で良識のある企業活動を進めてまいります。

環境配慮型商品をはじめとした千趣会のCSR活動については  
<http://www.senshukai.co.jp/csr> で公開しておりますのでご参照ください。

本件に対するお問い合わせ先  
株式会社千趣会 総務・IR広報部 田島 (E-mail: [m-tajima@senshukai.co.jp](mailto:m-tajima@senshukai.co.jp))  
〒530-0035 大阪市北区同心1-6-23 TEL06-6881-3100 FAX06-6881-3050